

2022年3月 高岡ケーブルネットワーク番組審議会

1. 開催日時 2022年3月22日(火) 午前10時30分
2. 場所 高岡ケーブルネットワーク2階会議室
3. 出席委員(敬称略)
 - 清都 勢憲(戸出地区未来創造異脳種会議「戸出によっといで」事務局長)
 - 曾田 朝子(伏木地区ボランティアかたかごグループ顧問)
 - 橘 智香子(高岡市 市長政策部 秘書課 広報広聴室長)
 - 林 昌男(高岡御車山会館 館長)
 - 氷見 哲正(高岡市芸術文化団体協議会 会長)
 - 丸中 耐(高岡商工会議所青年部 前会長)

高岡ケーブルネットワーク出席者

- 山口 伸一 代表取締役社長
- 藤森 康志 常務取締役
- 田中 勇人 執行役員制作部長
- 岸 哲也 制作部部長代理(事務局)
- 小林 佑佳 サブマネージャ(制作部)

議事

1. 2021年10月～2022年3月までの番組制作について

【事前視聴番組】

- ・新春特別番組「相本芳彦 VS 雷鳥 高岡射水ヤマヤマ対決」
- ・勝興寺建築フォーラム
- ・富山かがやき物語「時代を映す”新”校歌～令和のハートフルソング～」
- ・Do you know エネル原人 第49回「野球の鉄人原人」
- ・あっさり健幸テレビ 第5回「頭の体操」
- ・高岡-i 地域ニュース&話題「高岡西高校 閉校式」
- ・高岡市議選開票速報

2. 今後の番組制作について

- ・高岡御車山祭、伏木曳山祭けんか山中継、高校野球中継
ポイントは「人々の再開の喜び」。インタビューなどに力点を置く。
- ・ニュース番組「高岡-i」の充実
小幅な改編を行う。コメンテーターの交替に合わせて模様替えする。
- ・河川映像、道路交通情報ライブカメラ
123chをあらたに開設し、終日放送に切り替える。4月4日開始予定。

委員からの主な意見

① 新春特別番組「相本芳彦 VS 雷鳥 高岡射水ヤマヤマ対決」

- ・高岡御車山、新湊曳山の歴史が分かり見飽きなかった。クイズ形式なので学びながら楽しく見られた。
- ・次に取り上げるのなら、新湊だけではなく、城端や高山の曳山との比較や、からくり人形に関する歴史などを盛り込んでほしい。
- ・御車山祭は、山町の人たちだけでなく周辺の地区に住む人たちの協力があって成り立っていることをなど、一般の人に伝えることができた。

② 富山かがやき物語「時代を映す”新”校歌」（平米小学校児童の練習）

- ・「すこし寂しくて半分楽しみ」という子どもが一生懸命練習している姿に感動した。実際に新校歌が歌われる開校式もしっかり取材してほしい。
- ・統合によってなくなる学校のこれまでの歴史も伝えてほしい。
- ・この先、ほかにも学校の統合が行われるので、こうした節目の取材を続けていってもらいたい。

③ Do you know エネル原人

- ・傘寿野球クラブは年配の人たちが元気はつらつとプレーしていて良かった。ドラマチックな番組にしても良いのではないかな。

④ その他

- ・ゴミの分別問題について取り上げてはどうか。高岡は県内でもゴミの分別が細かい自治体と聞く。分別が必要な理由や、分別された後の行先・行程などを映像で表現してはどうか。
- ・新型コロナウイルスに関して県知事会見の中継があったが、高岡市長も会見やメッセージを出しているならそれを放送してほしい。
- ・健康づくりは生活の要。「あっさり健幸テレビ」はケーブルテレビならではの企画なので大事にしてもらいたい。
- ・自分が卒業した学校がなくなるのはつらいことだが、そうした人の思いを伝える一方で、統合した学校で子どもたちが夢や希望を持って学校生活を送ることができるように手助けをするような番組をつくってもらいたい。

(了)